

令和6年2月20日

高血圧・内分泌内科に通院中の(または過去に通院・入院されたことのある)
患者さんまたはご家族の方へ
-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「お問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名]

「原発性アルドステロン症に関連する検査結果や患者要因と治療効果の関連の解明」

[研究機関] 東京女子医科大学病院 高血圧・内分泌内科

[研究責任者] 市原 淳弘 高血圧・内分泌内科 教授・基幹分野長

[研究の目的]

原発性アルドステロン症における診断と負荷試験等の各種検査結果がどのように関連するかを解析することで、より効率よく精度の高い診断手法を明らかにする。また、負荷試験や副腎静脈サンプリング等の検査結果および体格などの患者要因と、手術やミネラルコルチコイド受容体拮抗薬による治療後の変化を解析することで、どのような場合にどの程度の治療効果が得られるかを明らかにし、治療選択の補助とする。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2020年1月1日から2027年3月31日の間に原発性アルドステロン症の疑いで入院精査を受けた方

利用するカルテ情報

臨床所見〔年齢、性別、身長、体重、血圧、病歴に関する情報(服薬歴、既往歴、家族歴、喫煙歴、飲酒歴)〕

血液所見(腎機能、電解質、尿酸、血漿アルドステロン濃度、血漿レニン活性、intactPTH、骨代謝マーカー)

24時間蓄尿・随時尿所見(電解質、アルブミン、タンパク、アルドステロン、クレアチニン)

負荷試験所見(カプトリル負荷試験、生理食塩水負荷試験、立位・ラシックス負荷試験、迅速ACTH負荷試験)

副腎静脈サンプリング所見(ACTH負荷前後の血漿アルドステロン濃度、コルチゾール)

生理検査所見(心エコー、頸動脈エコー、心電図、24時間自由行動下血圧 ABPM、簡易睡眠時無呼吸検査、体組成検査、動脈硬化指標 CAVI、baPWV、足首上腕血圧比 ABI、心負荷指標 AI、血流依存性血管拡張反応検査 FMD)

画像検査所見(骨密度検査)

病理学的所見

術前後の投与薬剤(降圧薬、カリウム製剤、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬)

治療反応性

[研究期間] 倫理審査委員会承認後から 2027 年 3 月 31 日

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

東京都新宿区河田町8-1

東京女子医科大学病院 高血圧・内分泌内科 担当医師 池本 真紀子

電話 03-3353-8111 FAX 03-5269-7617